

てんえい

議会だより

平成28年

2月号

No.134

2月1日発行

主な内容

- 平成27年12月定例会…………… P2
- 特設「一般質問」ってなんでしょう?? …… P4
- 5議員が一般質問…………… P5
- 議会の動き…………… P10



一筆入魂!
今年の目標は何か?

写真の解説は裏表紙をご覧ください。

議案審議の結果!!

12月8日から11日の4日間を会期として開催。

条例の制定5件、財産の取得1件、補正予算5件の計11件の執行部提案について、全案可決しました。また、議会側からは、議員発議による意見書1件を提案し、可決しました。一般質問には、5名の議員が登壇し、翌年度予算や防災など全10項目にわたり村政執行に対して考えを問いました。

条例の制定

村の行政組織再編を可決。 平成28年度から企画政策課の新設へ!

◆天栄村行政組織機構再編に伴う 関係条例の整備

今後の村づくり政策を検討する観点から担当部署として新たに課を設置するとともに住民に分かりやすい行政運営を目指す観点から2課の名称変更について提案され、可決しました。

新設 企画政策課(村振興計画や広報等を担当)

名称変更 産業振興課▶産業課
地域整備課▶建設課



役場庁舎

個人番号(マイナンバー)制度の周知徹底を!

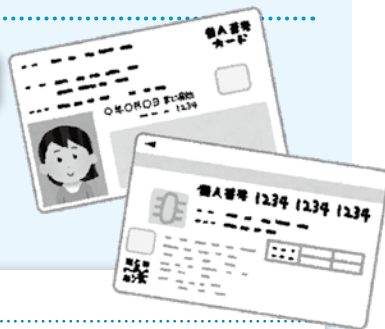
◆天栄村個人番号の利用に関する条例制定

村が条例で定める事務処理について、個人番号を利用できるよう定める条例で、議員からは、周知方法や安全性について活発に質疑がされ、可決しました。

議員の
質疑

【問】 個人番号カードの申請について、任意なのか、必須なのか。

【答】 住民福祉課 必須ではありません。ただし、住民福祉課窓口で身分証明書として利用することが可能です。今後、福祉等の手続きで個人番号の記載と身分証明書の提示が必要になった際、当カード1点のみの提示で足りります。



全期前納報奨金の一部廃止と旧3級品タバコの特別税率廃止

◆天栄村税条例等の一部改正

村税の全期前納に対して行われてきた報奨金について、村民税を廃止、固定資産税については3万円を限度とする改正案を可決しました。併せて、6銘柄の旧3級品タバコについて、平成30年までに段階的に税率を引き上げる旨の改正案を可決しました。

議員の
質疑

【問】 固定資産税の前納報奨金を残したのはなぜか?

【答】 税務課 納税奨励の観点から、報奨金は効果的であると判断したためです。

12月定例議会開催

補正予算

**一般会計8,828万7千円追加を可決
合計82億8,587万5千円**

今定例会では、一般会計と4特別会計の補正予算を審議・可決しました。



天栄ホーム

福祉

◎天栄ホーム用地造成工事費／3,132万円(天栄ホーム30床増床計画によるもの)

議員の
質疑

【問】用地造成に伴う村の負担割合は？

【答】住民福祉課 100% 30床増床にあたり、村民の優先度を高めたい。

◎介護保険特別会計への繰出金／1,877万7千円(療養給付費増加見込みによるもの)

林業

◎森林多目的機能維持及び放射能低減拡張防止を図る費用／1,505万7千円

特別会計

◎国民健康保険特別会計／5,000万円の追加補正

◎介護保険特別会計／6,155万1千円の追加補正

(主な補正は、療養・保険給付費増加見込みのよるもの)

第5回臨時会の結果(10月29日)

◆一般会計補正予算

2623万7千円の追加

主な内容として
幼稚園園舎屋根改修工事
2367万2千円

総務常任委員会では
幼稚園の雨漏り状況を調査



議決

除雪ドーザ1台購入

◆財産の取得に関する議決

契約方法／指名競争入札

契約金額／923万4千円

契約相手方／コマツ福島株式会社
郡山支店

陳情・請願

陳情

採択

公立小中学校の教職員数の充実・確保を求める意見書の提出へ

子どもの貧困や特別支援を必要とする子どもの増加など社会的要因を踏まえ、充実した指導体制を整える必要があると考えるため。

請願

不採択

所得税法第56条の廃止を求める意見書提出の請願

現行法令において合理的な運用が図られていると判断し、制度は適切であることから廃止の必要性は無いと考えるため。

「一般質問」ってなんでしょう??

「議会」は、住民の皆さんに代わって村の行財政の運営を監視する役割があります。一般質問は、その議会を構成する「議員」固有に与えられた権利です。定例会でのみ許され、村の事務の執行状況や村の将来への考え方について報告や説明を村長などに求めます。村民のための適切な村政運営が進められているか、質問をするものです。

質問の内容は幅広い!

一般行政はもちろん、教育、選挙、農地行政等、村が実施する政策すべての分野に及んで質問できます。

村の方針をチェック!!

村長などの考え方や方針を質問して確かめ、事実関係や政治責任を明確にさせることを目的とします。結果としては、現行の政策を変更、是正、新規の政策を採用させる目的、効果をもっています。

天栄村議会は 発言40分・一問一答式

天栄村議会では、一般質問を行う議員は、定例会開催前に議長に知らせ(通告書)、クジにより質問順番を決定しています。また、平成26年3月より設けられた「質問席」で行うこととされ、答弁を除く議員の発言時間を40分とした一問一答式のスタイルをとっています。

皆さんに開かれた議会

一般質問は、慣例で議会の開会初日に行われており、防災無線でお知らせしています。

議場には24席の傍聴席(=一般の方が議会を聞く席)が設けられ、入口の名簿に住所とお名前をご記入いただいて、自由に出入りいただけます。



村長にお聞きします!

傍聴者の皆さんにも質問資料は配られていますか?

11番議員の質問にお答えします!

傍聴者の皆さんも、一般質問の順番と内容が書かれた資料が、受付で入手できます。



質問席から見える議場



1 村内施設の 利活用を 推進すべき

議員

村内の公共施設の中には、現在利用頻度が減少、若しくは有効的な利用がなされず、利活用に対する再検討が望まれる施設がいくつかあるように感じられます。

施設について、今後村は、どのような利用方針を持っているか。

村長

村内の公共施設は村内コミュニティの拠点として利用されているところであります。特に、生涯学習センターは学びの中心施設として多くの村民の利用があります。運動施設についても「てんえいスポーツクラブ」を中心とした青少年スポーツや各種大会等に利用されています。しかしながら、人口減少や都市部におけるカルチャーセンターなど、多くの民間企業による文化・スポーツ施設が建設されるなどで、利用状況の低下がある施設もあります。

今後は施設の利用目的に即し、利用状況の把握はもちろん村民のニーズをしっかりと踏まえ、利用しやすい環境の整備や利用してもらええる企画を検討してまいりたいと考えております。

議員

開発センターを障がい者福祉施設としての利用は可能か。

住民福祉課長

村内の身近な場所で作業が出来ることが理想であり、「老人センターや開発センターの活用が出来れば」という思いは、議員と同様であります。

一方で、福祉事業所の運営は容易で無いと伺っており、施設の貸し出しに応じ、天栄村での事業実施に参入される事業者があるかどうか懸念される点でもあります。

現段階では、「住民の方々が障がいにかかる協議相談をする場」などとして施設を活用いただく方向で検討はしていきたい。そのような取り組みに併せ、村も出来る限りの支援を行っていきたいと考えます。



有効利用が求められる山村開発センター



村長

平成22年5月に「天栄村老人クラブ連合会」が意見の隔たりから総会において解散が決定されたと承知しています。現在は地区老人クラブが4団体活動しており、また、「天栄村いきいき老人クラブ連合会」が組織され、地域貢献活動や世代間交流活動が行われています。

1 現在の老人会（老人クラブ）状況は？

議員

天栄村には、老人会が何団体存在しているのか。また、連合会については数年前に解散をしたと聞いておりますが、何故に解散したのか。現在にあって、当該団体若しくは、これに代わる団体が存在しているのなら、どのような活動をしているか伺いたい。

な豊かな村に導いてくれるのか。村長の考えを、具体的に伺いたい。

村長

8月の村長選挙において再選することが出来ました。2期目においても、「村民が主役」を引き続き村政の基本理念として活力ある村づくりに取り組んで参ります。

2 村長の公約について

議員

村長さんは、「子供たちに夢を、若者に希望を、高齢者に生きがいと安心を」とマニフェストに記載されておりましたが、村の主産業である農業のこれからは、米価が下落し、農家は益々大変な事になると思えます。村長さんは、今後どのような

天栄村を末永く未来に伝える継げる村づくりのため、「子どもたちに夢を」、「若者に希望を」、「高齢者の方々に生きがいと安心をキャッチフレーズに、「人づくり」に力を入れたいと考えます。

農業分野では、3大ブランド以外でもブランド化を進めたり、販売拠点としての道の駅に冬期間農作物流通を図る等、農家所得の確保や農業振興を図ります。

また、人口減少対策として、婚活支援や企業誘致、賃貸住宅建設や空き家対策など創意と

工夫を凝らしたい。

3 村職員もふるさと納税寄附金を

議員

天栄村に生まれて、村外に居住している役場の職員は何名いるのか。また、村外から転入して村内に在住し、天栄村以外の市町村役場等に勤務する人は、何名いるのか。これらの方々のふるさと納税等実態に

ついて伺いたい。

村長

「がんばれば天栄！応援寄附金は、昨年10月から、記念品として、5千円以上の寄附をされた方に村特産品を贈呈しています。また、それらの特産品を自ら選択できる仕組みづくりを現在検討しています。

村生まれで他市町村へ転出している役場職員は8名で、村内へ転入し村外の役場勤務をしている人も8名です。この中で村へのふるさと寄附金は1名です。



村特産品の数々



1 防災マップの進捗は？

村の今後の計画、対応策について、どのように考えているのか伺います。

議員

昨今は、全国各地で豪雨による大災害が発生しており、わが村でも平成10年に集中豪雨により大災害が発生しています。いつ、どこで集中豪雨が発生しても不思議ではないため、住民にわかりやすい防災マップを作って、しっかりと周知をして、住民が災害から身を守るようにしていただきたいと思えます。

村長

本村は約90%が山林原野で占め、台風や豪雨被害が発生し、住民の生命財産に損害を与える恐れがあるため、防災マップの作製は喫緊の課題として取り組んで参りました。

現在、防災マップを作成中であり、土砂災害の危険箇所や避難所の情報の他に、羽鳥ダムや竜生ダムが万が一決壊した場合の予想浸水域、地震や火災発生時における初期動作など災害に関わる様々な情報を二冊にまとめ上げる予定です。

年度末の完成を目指して進めており、完成した際には、村内全世帯に配布予定です。



2 敬老会に工夫を

敬老会

議員

最近の敬老会は、参加者も減って盛り上がり欠けていると感じます。敬老会は、高齢者にとって年1回の楽しみはずでありますが、高齢者に尋ねてみると「最近の敬老会は、あんまり楽しみがなくなりました」という声が多く聞かれました。これでは年々参加者が減り意味がなくなってしまうばかりではないと思います。

村長

今後の敬老会の在り方について伺いたい。

敬老会は、現在の天栄村を築いてこられた高齢者の皆様の長寿をお祝いするため、式典終了後には、地元芸能団体やプロの芸能人によるアトラクション



敬老会 児童の黄金太鼓に感嘆

3 道の駅(季の里)の拡充計画状況は

議員

平成27年3月に一般質問した、道の駅の拡充計画について今の進捗状況はどうなっているか。

村長

天栄村にとって、将来の夢と希望を与える意味では必ず必要と思えますが、村長の考えを伺いたい。

本年6月に機能拡充計画策定業務委託を契約締結し、平成28年2月末までの履行期限として発注しています。7月には、土地所有者に対して、拡充計画の進め方についてイメージ図を示しながら説明しました。

有識者や生産者等を含めた検討委員会を開催し、次年度以降の基本計画に向けた検討を行って参ります。



道の駅 季の里の全景



1 平成28年度 予算策定の 方針は！

議員

むらの復興・再生をさらに進めるため、重要な予算の編成であり、どのような方針で進める考えか。

村長

- ① 平成28年度の村再生への方向性
- ② 新しい重要事業の内容
- ③ 財源の見込み



住民窓口

① 高齢化という大きな課題に取り組み、地方創生事業を展開するために重点的な予算編成を行う考えです。

② 引き続き5つのプロジェクト事業に取り組むとともに、基幹産業である農業や観光業の振興、更には結婚支援や出産・子育て支援等を推進し、元気で明るい村づくりに取り組む考えです。

③ 歳入全体の約8割を地方交付税や国、県支出金等の依存財源に頼っており、財政支援は極めて厳しい状況で、村税収入等の自主財源を確保し、最大限の効果を発揮できる予算編成に努めたい。

2 TPP大筋合意に 伴う影響と 当村農業振興は

議員

TPP交渉も、先般ようやく大筋合意がされましたが、内容について、稲作農家や畜産農家は大変心配しています。農業に夢や希望が持てる施策と、当村農業の振興について考えをお尋ねしたい。

村長

約8割の農作物の関税が撤廃、長期的には価格が下落する可能性もある米については新たな輸入枠が設けられ、牛肉、豚



冬に盛期を迎える村内ニラ栽培

肉についても段階的に関税が引き下げられることとされています。今後は、ブランド化や高付価値化を推進し、競争力を高め、生産者が意欲を持って取り組める農業政策を推進します。

3 学校教育の 方向は！

議員

中学生の各種競技大会や音楽活動においては、素晴らしい活躍で、先生方や教育関係者の熱心な指導の賜物と思います。他方、勉強や生活態度も重要であり、また学力はどのような状況か。

教育長

「学校教育の方向」は、各種大会、コンクール等に、今までなすことの出来なかった成績を修



広戸小授業参観の様子

めることができました。

① 中学3年生と小学6年生を対象に、国語、算数・数学、理科の3教科で全国学力・学習状況調査が実施されました。中学校は、理科が県平均と同じ、国語・数学、小学校の国語、算数、理科は県平均・全国平均を下回りました。平均正答数で比較すると県・全国と大きな差はないと考えます。

② 本村においては、些細な兆候や懸念、児童生徒からの訴え等、速やかに対応することを各学校に指導してきた中で、小学校でのいじめ、不登校児童はおりません。不登校生徒については、中学校で3名おり、学校において定期的に対応をしているところです。



1 来年度の国保税は引き下げべき

議員

村は多額の国保基金を残しており、国保税を引き下げべきと思うが、次の点について伺



村民健康保険のお知らせ

いたい。11月30日現在、国保基金残高および加入世帯を伺いたい。また、一世帯当たり2万円の引き下げをした場合、基金残高はいくらになるか伺いたい。村の今後の計画、対応策について、どのように考えているのか伺います。

村長

一点目の11月30日現在の国保基金の額は、1億1639万6040円です。国保加入世帯は840世帯です。また、一世帯2万円の引き下げをした場合の基金残高は、9959万6040円です。

2 米価対策の充実を

議員

今年の米価は昨年と比べてどのような状況になっているの

か伺いたい。
①村の米の総収穫量及び一俵あたりの金額はいくらか、また昨年の金額はいくらか。
②昨年と今年について、生産者所得は例年と比べていくらか落ち込んだか。
③村はどのような支援策を考えているか。

村長

①村の米の収穫量は12月1日現在、6万5千2百俵で、買い取り概算金、1俵あたりコシヒカリ9千6百円、ひとめぼれ9千円。昨年の価格は、コシヒカリ7千2百円、ひとめぼれ6千8百円です。
②生産者所得については、昨年の場合は例年と比較し、10アールあたり換算して3万9千円程度落ち込んでいます。今年も、初の生産調整目標が達成され、前年と比較すると2万7千円程度上昇しております。
③村の支援策については、経営

3 学校給食費の助成を

議員

学校給食費の助成制度は、全国の自治体に広がっている。県南でも、矢祭町、鮫川村、石川町、平田村などでは、すでに実施している。天栄村においても、何



販売される村内の米

所得安定対策やナラシ対策への積極的な加入の推進を図って参ります。

村長

とかがしてほしいとの要望が多く寄せられており、村はこの要望に応えるべきと思うが、村長の考えをお聞きしたい。

学校給食は、法律により給食に必要な施設及び設備に要する経費並びに運営に要する経費については自治体負担、それ以外の食材費については児童または生徒の保護者負担と定められております。本村でも法律どおり、保護者の負担でお願いしたいと考えております。



広戸小バイキング給食の様子



▶ 全国町村議会広報研修会参加 / 平成27年10月20・21日

議会広報常任委員会

読みたくなる 議会広報をめざして

平成27年10月20・21日、議会広報常任委員会(渡部勉委員長)5名は、東京都砂防会館において開催された全国町村議会広報研修会に参加しました。年々議会広報に対する意識は高まっています。「誰のための広報紙か」を念頭に、議会と住民との相互作用を意識した紙面づくりを、更に目指して参ります。



文章を通して伝わる広報へ

▶ 東京都瑞穂町議会視察 / 平成27年11月18・19日

議会運営委員会

開かれた議会へ一歩ずつ

平成27年11月18・19日、議会運営委員会(服部晃委員長)5名は、議会運営にかかる調査研究として、東京都瑞穂町議会を視察しました。当村議会運営との共通点も多い中、議会報告会やインターネットによる議会中継など、住民への情報発信の積極的取り組みについて、研修を行いました。



映像を中継配信している様子

▶ 所管事務調査実施 / 平成27年11月9日・10日

産業建設常任委員会

総務常任委員会

天栄村の特色事業とその進捗を調査

産業建設常任委員会(揚妻一男委員長)5名は、平成27年11月9日、期成同盟会の実態を踏まえ、県道白河羽鳥線の災害復旧の現場や、風力発電、有害鳥獣駆除事業等の実態について、調査、聞き取りを行いました。



真名子峠の現況を視察する産建

総務常任委員会(廣瀬和吉委員長)5名は、平成27年11月10日、水中ウォーキング事業や湯本地区防災センター等を調査、聞き取りを行いました。それぞれ効果的な事務遂行がなされていましたが、墓地公園販売促進等の必要性について意見がだされました。



天栄ホーム現況や増床計画について聞き取り



▶ 県町村議会議員研修会開催／平成27年10月22日

人口減少社会の 自治体議会のあり方は

平成27年10月22日、ビッグパレットふくしまにて、県町村議会議員研修会が開催されました。東京大学大学院及び日本大学からお二方の教授が招かれ、人口減少社会の自治体議会のあり方や今後の政局・政治展望について講演をいただきました。自治体に利のある将来を見据え、魅力ある地域づくりを目指し、議会議員が取り組む必要性を再認識しました。



町村議会議員研修

▶ 岩瀬地方市町村議会議員大会開催／平成27年11月6日

岩瀬地方の連携強化を

平成27年11月6日、グランシア須賀川にて、岩瀬地方市町村議会議員大会(会長:広瀬須賀川市議会議長)が開催され、須賀川市・鏡石町・天栄村の議会議員37名が参加しました。大会では、震災復興や道路整備等9議案を審議し、県への要望事項を決定しました。また、大太平洋金属株式会社監査役の小林茂先生が、岩瀬地方の充実した資源を生かした流通路線の展開について講演しました。



提出の道路整備案を読む産業建設常任委員長

▶ 合同視察／平成27年12月2・3日

茨城県の子育て 支援・観光施設を視察

平成27年12月2・3日、鏡石町と天栄村議会22名で構成する岩瀬地方町村議会議員協議会(会長:渡辺鏡石町議会議長)で合同視察を実施しました。利根町では、福祉や教育に加え、定住促進や婚姻促進など、5つの課が連携した子育て支援の取り組み、潮来市では、天栄村同様に第3セクターの道の駅の経営実態を視察しました。少子化や道の駅の集客など同じ課題を抱え、先進的に取り組む自治体の取り組みからの学びを活かし、村事業を後押しして参ります。



町長はじめ十数名の職員による熱心な説明を受ける



道の駅いたこの販売状況を視察

11月

2・3日

1日。てんえい元氣祭
3日。第8回「天栄米」食味コンクール

。岩瀬地方町村議会議員協
議会視察研修

5日。第27回ふくしま駅伝天栄村選手団結式

5日。天栄村消防団活動反省会
8日。12月天栄村議会定例会

6日。岩瀬地方市町村議会議員大会

9日。全員協議会・常任委員会
14日。グランディ羽鳥湖スキーリゾート安全祈願祭

8日。湯本地区文化祭
9日。産業建設常任委員会所管事務調査

17日。スキーリゾート天栄安全祈願祭

10日。総務常任委員会所管事務調査

21日。岩瀬地方町村議会議員協
議会役員会

11・12日。第59回町村議会議長全国大会

25日。公立岩瀬病院企業団議会
12月定例会

13日。岩瀬地方町村議会議員協議会役員会

。防犯啓発運動
。議会広報常任委員会

15日。第25回ふくしま駅伝大会応援

4日。天栄村賀詞交歓会
6日。年始知事懇談会

18・19日。議会運営委員会行政視察

8日。須賀川地方交通安全協会
交通安全祈願祭

20日。第32回須賀川岩瀬地方交通安全大会

10日。天栄村消防団出初め式
13日。議会広報常任委員会

24日。全員協議会

18日。岩瀬地方市町村議会議員協
行政視察

29日。大野宏氏農業賞受賞祝賀会

28日。岩瀬地方町村議会議員協
議会研修会

12月

1日。議会運営委員会
。天栄村社会福祉大会

29日。県道白河羽鳥線道路整備
促進期成同盟会要望活動

表紙の写真

広戸小学校児童の書道授業の様子です。背筋をのばし、真剣な表情で取り組んでいる姿が印象的です。



あなたも議会を傍聴してみませんか？

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

☎82-2101



議会のホームページをご覧ください

議会のホームページには、議会の概要、会議録(平成24年3月以降の定例会・臨時会)、議会だよりが掲載されています。一般質問の詳細は、会議録をご覧ください。(12月会議録は2月下旬掲載予定)

天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。
<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

皆様、明けましておめでとうございませう。

今年、あの大震災から5年目となります。振り返ってみますとそれぞれの方が復旧、復興に全力で取り組んだ5年ではなかったでしょうか。我が村も除染が順調に進み、今年で全村終わる予定になつております。

今月号は12月議会の様子を中心に編集いたしました。今議会は5名の議員が一般質問を行い、二年を締めくくるにふさわしい活発な議論が行われました。今月号が、今の編集委員による最終号となりますが、どうぞ議会広報を今後もご愛読ください。

《議会広報常任委員会》

- 委員長 渡部 勉
- 副委員長 須藤 政孝
- 委員 廣瀬 和吉
- 委員 服部 晃
- 委員 後藤 修

